

# 令和5年度 弘学館入学試験 高等学校 数学問題

1 次の各問いに答えよ。ただし、円周率は $\pi$ とする。

(1)  $\frac{5x-4y}{6} - \frac{3x-2y}{4}$  を計算せよ。

(2)  $(-2ab^2)^3 \div \frac{16}{9}a^3b^2 \times \left(-\frac{2}{3}ab\right)^2$  を計算せよ。

(3)  $(\sqrt{3}+1)^2 - \frac{6-3\sqrt{3}}{\sqrt{3}}$  を計算せよ。

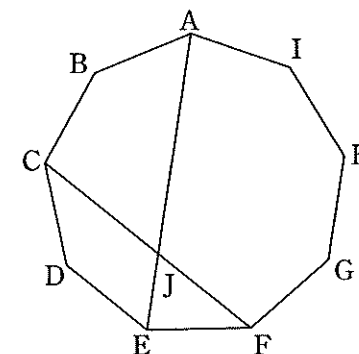
(4) 2つの関数  $y=ax^2$  と  $y=\frac{5}{x}$  について、 $x$ の値が1から5まで増加するときの変化の割合が等しいとき、定数  $a$ の値を求めよ。

(5)  $45^2$ を計算し、それを利用して、方程式  $x^2 - 2\sqrt{2}x - 2023 = 0$ を解け。

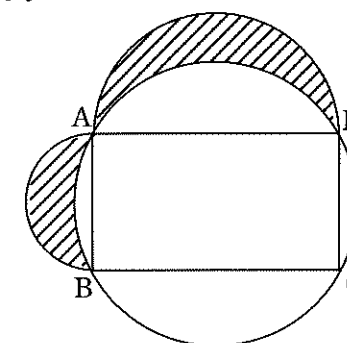
(6) 2つのさいころ A, Bを同時に投げ、出た目の数をそれぞれ  $a, b$ とする。 $\frac{b}{a}$ が整数となる確率を求めよ。

(7)  $x$ は千の位、 $y$ は一の位の数とし、4桁の自然数  $x81y$ が12で割り切れるような  $(x, y)$ の組は全部で何組あるか求めよ。

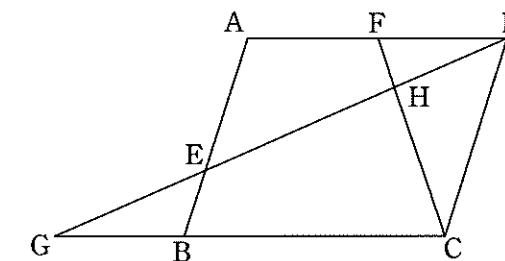
(8) 下の図の正九角形 ABCDEFGHI において、AE と CF の交点を J とする。このとき、 $\angle AJC$ の大きさを求めよ。



(9) 下の図のように、 $AB=3, AD=4$ の長方形 ABCD が円に内接している。AB, AD を直径とする半円をそれぞれ描いたとき、2つの斜線部分の面積の和を求めよ。

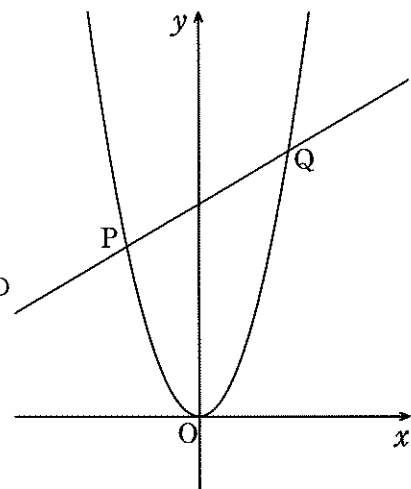


(10) 下の図のように、平行四辺形 ABCD の辺 AB, AD 上にそれぞれ点 E, F があり、 $AE:EB=2:1, AF:FD=1:1$ である。直線 BC と DE の交点を G, DG と CF の交点を H とする。このとき、 $DH:HE:EG$ を最も簡単な整数の比で表せ。



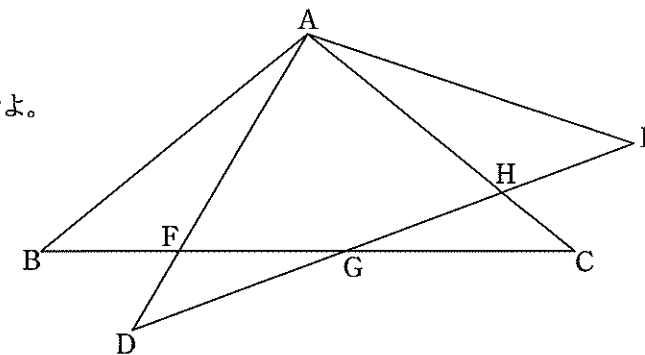
2 右の図のように、放物線  $C: y=x^2$  と直線  $l: y=x+20$  が 2点 P, Q で交わっている。次の問いに答えよ。

- (1) P, Q の座標を求めよ。
- (2) P を通り、傾き  $-6$  の直線と  $C$  との交点を R とする。
  - (i) R の座標を求めよ。
  - (ii)  $\triangle PQR$  の面積を求めよ。
  - (iii) 傾き  $-1$  の直線が  $\triangle PQR$  の面積を 2 等分するとき、この直線の式を求めよ。



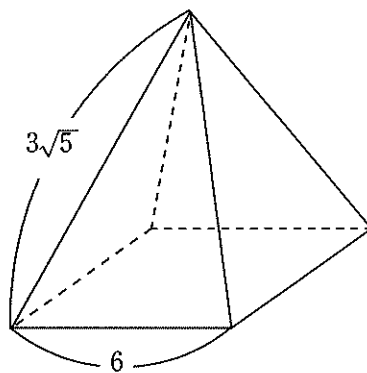
3 下の図のように、 $AB=AC=5$ ,  $BC=8$  の二等辺三角形  $ABC$  がある。 $\triangle ABC$  を頂点  $A$  を中心に回転させたものを  $\triangle ADE$  とし、この 2 つの三角形の辺どうしの交点をそれぞれ  $F, G, H$  とする。

- $BF=2$  であるとき、次の問いに答えよ。
- (1)  $AF$  の長さを求めよ。
  - (2)  $\triangle ABF \sim \triangle GDF$  であることを証明せよ。
  - (3) 四角形  $AFGH$  の面積を求めよ。

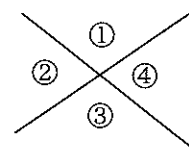


4 右の図のように、底面は1辺の長さが6の正方形、他の辺の長さが  $3\sqrt{5}$  の正四角錐がある。次の問いに答えよ。

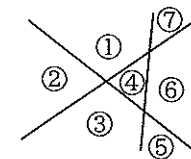
- (1) この正四角錐の体積を求めよ。
- (2) この正四角錐に内接する球の半径を求めよ。
- (3) この正四角錐に外接する球の半径を求めよ。



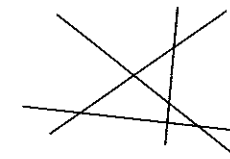
5 平面上に  $n$  本の直線を引くとき、「どの3本の直線も1点で交わらず、かつ、どの2本の直線も平行でない」場合、領域が何個できるか考えてみよう。



$n=2$  のとき



$n=3$  のとき



$n=4$  のとき

上図より、 $n=2$  のとき 4 個

$n=3$  のとき 7 個

$n=4$  のとき  個 となる。

一般に、 $n$  本の直線  $l_1, l_2, l_3, \dots, l_n$  が引かれた状態から  $n+1$  本目の直線  $l_{n+1}$  を引くと、 $l_{n+1}$  は  $l_1, l_2, l_3, \dots, l_n$  により  本の半直線と  本の線分とに分けられる。これらの半直線および線分により領域の数が  個増えることがわかる。このとき、次の問いに答えよ。

(1)  ~  に入る数または式をそれぞれ求めよ。

(2)  $n=8$  のとき、できる領域の個数を求めよ。

(3) 100 個以上の領域を作るためには、最低何本の直線を引く必要があるか求めよ。